

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
4年前期	4	1	必修
担当教員			
機械工学科教員			
添付ファイル			

講義概要	卒業研究の指導教員の指導のもとに少人数に分かれ、各専門分野の英文文献などを講読し、科学技術に関する開発研究への理解を深める。 他科目との関係：本科目は「卒業研究」と連携を保ちながら、研究室単位で授業が実施される。したがって本科目を履修するためには、別に定める卒業研究着手条件を満たしていなければならない。
授業計画	各研究室の指導教員がそれぞれの方法で実施する。研究室の詳細については、機械工学科ホームページを参照のこと。
授業形態	スケジュールについては指導教員と各人の相談のもとに決める。 アクティブラーニング：①:13回, ②:5回, ③:5回, ④:5回, ⑤:5回, ⑥:3回
達成目標	a. 文献の内容を理解し、プレゼンテーションできる。 b. 他者の発表に対して質問するなどグループ内で文献の内容を討論できる。
評価方法・フィードバック	文献の講読50%、参加姿勢30%、プレゼンテーション20%の割合で総合評価する。 評価結果が良くない場合は、必要に応じてフィードバックをおこなう。
評価基準	成績は「合格」または「不合格」とし、文献の講読、授業への参加姿勢、プレゼンテーションの総合点が100点満点で60点以上の者に単位を与える。
教科書・参考書	各専門分野の文献ならびに指導教員が配布する資料
履修条件	講義概要の他科目との関係を参照のこと。
履修上の注意	各研究室の指導教員の指示による。
準備学習と課題の内容	文献等の内容に関する用語等についてあらかじめ確認し、概要を把握しておくこと。 2時間以上の準備は必要である。
ディプロマポリシーとの関連割合(必須)	知識・理解:30%, 思考・判断:30%, 関心・意欲:15%, 態度:15%, 技能・表現:10%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	